

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆

さかしだ 坂下しげき 県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411



本会議の壇上で一般質問を行う坂下茂樹県議

坂下議員 救急自動車の現場到着所要時間は、全国平均で8・6分。これに対し、救命率は心停止後、1分経過することに7%から10%低下する。つまり、救急車が到着する8分が経過すると救命率は約20%まで低下する計算になる。

また、心臓が血液を送らなくなると、3分~4分以上で脳の回復が困難になると言っている。しかし、早い段階での適正な心肺蘇生法とAEDの効果によって救命率は大きく回復すると言られている。

本県では、「千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例」が

救命に大きく貢献

6月定例県議会一般質問

生まれ育った市川を誰からも愛される街にと、市民の要望実現にまい進している坂下茂樹県議（2期）は6月定例県議会で一般質問に立ち、県政の課題や施策について県執行部に質しました。视察に訪れた台湾で地下鉄1両ごとにAEDが据え付けられていたのに感心した坂下県議は、国内でも電車やバスなどの交通機関への設置を進める必要があるとして、県の考え方を聞きました。このほか、農林水産政策や道路行政、保育士確保施策などについて質問や要望を行いました。坂下県議の質問と県執行部の答弁を特集します。

電車やバスにAED設置を

要望 坂下議員 台湾に視察に行った際台湾の地下鉄には必ず1両に1台のAEDがあるという説明を受けた。将来的には、1両に2台のAEDを搭載するとのことであった。

また、アメリカの国際空港で心肺停止の救命率が70%に及ぶところがあるという記事があった。空港のどこかで人が倒れても平均3分でAEDが実施されるようになり、命に関わることなので

AED知識を普及・啓発

坂下議員 救命講習を受講している成人人口の割合はどうか。また、救命講習の普及についてどのように考えているのか。

保健医療担当部長 千葉

者における成人人口の割合は把握しておりませんが、本県における平成27年度の消防・自赤県立中高における救命講習の受講者は約10万人となっております。県民が

ますはこうした施設等への設置をより進めていくことで、AEDの効果的かつ効率的な設置促進を図っていきます。在策定中の基本計画にも、その旨を盛り込む予定です。

私はこうした施設等への設置をより進めていくことで、AEDの効果的かつ効率的な設置促進を図っています。講習の少ない層などを対象とした講習会を通じAEDの普及を図ります。

県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例では、県有施設へのAEDの設置について規定していますが、それ以外の駅や空港、スポーツ施設、大規模商業施設、学校等への設置促進についても、重要な取り組みであると認識しており、現

要望 坂下議員 心肺蘇生法やAEDの講習会に多くの方が気軽に参加できるように市町村と連携をとつて講習会の周知及び実施を強化していただきたい。県民の救命講習の受講率を上げること、受講率に

坂下しげき PROFILE

■経歴■

- 昭和49年11月 市川市生まれ
- 昭和62年3月 市立曾谷小学校卒業
- 平成2年3月 市立第一中学校卒業
- 平成5年3月 船橋法典高校卒業
- 平成9年3月 日本国文化大学卒業
- 平成15年4月 市川市議会議員初当選
- 平成23年4月 県議会議員初当選
- 県議会 農林水産常任委員会委員

■現職■

関して目標を設定することについて要望する。

一人でも多くの県民をえるように真剣に取り組んでいただきたい。先進事例を作れる気概を持って取り組んでいただきたい。

AED講習必要

坂下議員 県議員として採用試験合格決定後には、AED講習を受講させる必要があります。どうか。

総務部長 ご指摘の新たな職員となる者への受講につまでは、入庁後の研修において、AEDの使用方法等の講習を実施することなどを検討してまいります。

●県政や地元市川市のご相談、ご要望をお寄せください

坂下しげき 県議事務所 〒272-0022
市川市鬼越2-5-8 旧金子和夫事務所
TEL.047-318-0055
FAX.047-318-0500

